

ここは真冬の北海道。

巨大地震が発生し、たくさんの避難者が避難所へ殺到する。

年齢や性別の異なるさまざまな避難者。

限られた時間で、あなたはそれぞれが抱える事情を考慮し、

避難者に配慮した避難所運営をすることができるか？

ニセコ町地域防災力強化セミナー

Hinanjyo

Doはぐ

Unei



参加費無料

定員 30 名

Game

避難所運営ゲーム (HUG) 北海道版

Ver. Hokkaido

避難所運営ゲーム (HUG) 北海道版～Doはぐ～

避難所運営ゲーム (HUG) 北海道版～Doはぐ～は、真冬に直下型地震が発生しガスなどが使えないという想定に沿ってさまざまな課題をグループで話し合っ解決していく「防災教育カードゲーム」です。

静岡県が開発した避難所運営ゲーム (HUG) に北海道の積雪寒冷の厳しい気候面や東日本大震災の経験などの観点を加えることにより、北海道に暮らす人々が避難生活や避難所運営を自分事としてとらえ、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけやすくすることを目的に、静岡県の使用許諾のもと北海道により製作されました。

日時 1月26日(土) 13時00分～17時00分

会場 ニセコ町民センター 2階 研修室1

参加対象 中学生以上のかた

内容 1 基調講演「災害と向き合う自助とは」

講師 北海道防災士会 会長 横内 春三 氏

2 避難所運営ゲーム (HUG) 北海道版～Doはぐ～

3 北海道防災学習会

力を合わせて乗り越えよう。絆が深まる避難所ゲーム。

お申込みについて

◆申込期限:1月18日(金)

◆申込方法:下記申込先へ電話・メール・FAX でお申込みください。

申込の際は、氏名・住所・電話番号をお知らせください。

◆申込先:総務課防災係 担当:田中、北野

電話 0136-44-2121 FAX 0136-44-3500 メールアドレス:bousai@town.niseko.lg.jp

※申込多数の場合は、先着順となります。(会場や進行の都合上、定員は30人程度を予定しています。)

この事業は、公益財団法人北海道市町村復興協会の助成を受けて実施しています。



ニセコ町地域防災力強化セミナー ～災害と向き合う自助とは～



北海道防災士会

《講師紹介》

■避難所運営ゲーム「Do はぐ」体験指導



■活動状況



《プロフィール》

横内 春三 氏 (よこうちはるみつ)

- ・ NPO 日本防災士会常任理事
- ・ 北海道防災教育アドバイザー
- ・ 札幌市消防局 OB、防火防災
- ・ 救命救助、広報・企画担当等
(災害体験・ボラ活動)



阪神淡路、東日本、有珠山、北海道胆振東部ボラ活動
道内での講演・啓蒙活動、防災イベントでの体験指導



厚真町土砂崩壊被災地

